

スクリーン印刷用ポリアミドインク

Q-IP-1022E のご紹介

用途：FPC 用カバーレイ等

1-1)概要

スクリーン印刷用ポリアミドインク(非 Si 系)Q-IP-1022E は、FPC カバーレイ用スクリーン印刷ポリアミドインクです。従来のポリアミド系及びウレタン系インクと異なり、比較的低温での乾燥が可能で、電気信頼性及び屈曲性が高いため高密度回路の絶縁層として最適です。

- ・非シリコン系である為、アウトガスによる接点不良等の懸念が非常に少ないタイプです。
- ・ハロゲンフリー材料であり、RoHS 指令使用禁止物質の使用はいたしておりません。
- ・低弾性のため、基材への応力が小さく、低カールが可能です。

1-2)特徴と一般性状

項目	単位	性状	備考
外観	-	黄褐色	
粘度	mPas	20,000~50,000	B 型粘度計、24℃
固形分	%	24~34%	
溶媒	-	γ-ブチロラクトン(GBL)及びジエチルグリコールモノフェニルエーテル(BCA)	

2.物性

項目	単位	特性値	備考
ガラス転移点	℃	104	TMA
熱膨張係数	ppm	360	TMA
熱分解温度	℃	313	Td5
弾性率	Gpa	0.42	JIS C 2151
伸び率	%	150 以上	JIS C 2151
引張り強度	Mpa	33	JIS C 2151

3.使用方法

工程	使用条件
製品タイプ	1 液タイプ
保管	暗所(0~10℃)
印刷	使用する印刷機・版・スキージ等により異なります。 湿度 55%以下の環境下でご使用下さい。
乾燥	120℃×30~60min+180℃×30~60min(厚みにより異なります)

4.お問い合わせ先

〒236-0002 神奈川県横浜市金沢区鳥浜町 12-5
株式会社ピーアイ技術研究所 横浜本社 営業部

TEL : 045-778-3355

FAX : 045-778-3356

E-mail : info@pird.co.jp

